



串間市は故郷創生に向け、いろいろなことに取り組んでいることと思います。若い人たちが中心になって串間駅前に路面電車を用いた観光案内などの企画をされたり、元気が出てきたように感じます。

これから人口減少が続くと予想されていますが、串間での就職活動の活性化や都会からのUターン促進など都会にいる私たちも協力しなければならぬと思っています。ただ、串間が活性化するには、やっぱりそこに住む人たちが頑張らないといけません。串間から知恵を出して、努力をして、故郷創生につなげて欲しいと思います。

在京串間会は、昭和42年に串間から出てきた18歳から25歳の東京に住んでいる人たちが集まったかどうかというところで設立しました。それから年々参加者も増え、おかげさまで来年は50周年を迎えます。特別記念として盛大に開催したいと考えています。

串間を元気に



在京串間会
きしま ひろし
木島 博会長
(福島地区出身)

在京串間会(木島博会長)は、首都圏近郊に在住する本市出身者や本市に縁のある方向士の親睦を図り、郷土串間の発展に貢献することを目的とし、昭和42年に発足しました。

それから約半世紀。在京串間会の49回目の総会・懇親会が9月3日に、東京都墨田区の東武ホテルレバント東京で開催され、

くしまPR大使を新設

串間市では、当市の魅力を市内外に広くPRし、市のイメージアップおよび観光振興を図るために『くしまPR大使』の制度を新たに設置しました。

委嘱対象者は、本市在住者もしくは出身者、または本市にゆかりのある者で任期は2年間です。

9月3日に在京串間会の木島博会長に『くしまPR大使』を委嘱しました。今年度は、シンガーソングライターのいであやかさんやビーチバレー選手の坂口佳穂さんなどへの委嘱を予定しています。



郷土愛でつながる在京串間会。首都圏在住の串間市出身者が集まり、総会が開催されました。



在京串間会

故郷への思い、末永く

約160人が参加しました。木島会長が「ふるさと串間を思い出しながら、ゆっくり楽しんでください」とあいさつ。佐藤強一副市長が東九州自動車道「日南〜串間」志布志間の一部区間の事業化決定や都井岬再興、中学校再編など串間市の現状を報告しました。また、本市が新たに新設した『くしまPR大使』を木島博会長に委嘱。委

嘱状が副市長から木島会長に手渡されました。串間市からは、ふるさと納税などへのPRを兼ね、全国和牛能力共進会で史上初の2連覇を果たした串間産「宮崎牛」と、松露酒造・寿海酒造・幸蔵酒造の3歳元で洗練された焼酎の振る舞いも。参加者は杯を酌み交わしながら、近況や故郷のことを語り合い親交を深めていました。

チョット一言 各地区出身者から

地元のつながり大事



北方地区出身
まにわ はるみ
間庭 春美さん

東京でも北方会や串間会、福島高校会など同窓会を開いてみんなで集まります。そのたびに地元のつながりは大事だなんて感じます。串間の話題では、中学校が統合すると聞いて気になっています。うまくいくといいですね。

仲間に出会う楽しみ



大東地区出身
よしだ としひと
吉田 利人さん

串間を離れていても我々のふるさとだから思いはあります。串間に帰ると仲間に会えるのでいつも楽しみにしています。今年は古希を迎え、同窓会が開かれます。閉校前の中学校に集まってみんなで昔を懐かしみたいですね。

串間は自慢の故郷



福島地区出身
すぎはら としえ
杉原 トシエさん

時々串間に帰省しますが、道がきれいになったりして良い方に変ってきているような気がします。都会にいますとごく串間の良さを感じます。串間は自慢の故郷。少しでも力になれるよう東京から応援していきたいですね。

足元にあるもの磨いて



本城地区出身
わたなべ ひろみ
渡邊 弘美さん

本気で地域おこしに取り組んでもらいたい。地方創生を成功させるためには、自分の足元にあるものを磨いて頑張っていく必要があると思います。串間への地元愛があるからこそもっともっと活性化してほしいですね。

串間いいトコ!



市木地区出身
かたやま あやか
片山 あや子さん

串間は本当にいいトコ。たまに串間へ帰省すると都会では感じられない人の温かさを感じることができ、帰るたびに串間の良さを再確認しています。今日は、串間の焼酎がおいしくて、久しぶりに同級生とも会えたのでよかったです。

串間魂で盛り上げて



都井地区出身
おさき ともゆき
大迫 友行さん

昔は新婚旅行といえば都井岬。都井岬のような自然が楽しめるような場所を大事にして、観光で人が呼べるような街づくりをしてほしいですね。私たちも関東で頑張っていますので、串間の皆さんも串間魂で盛り上げてほしいです。